

議会だより

題字は、濃南小学校6年生 倉智ゆうなさんの作品です。

発行：土岐市議会 編集：議会だより編集委員会 TEL0572-54-1111 FAX0572-54-8971 E-mail：gikai@city.toki.lg.jp



Contents

- 第3回定例会報告…………… 2ページ
- 委員会報告…………… 3～4ページ
- 一般質問…………… 5～11ページ
- 編集後記…………… 12ページ

高遠石工の西国三十三所観音

鶴里町柿野の宝樹山莊厳寺境内の西に、宝暦12年(1762年)造立されています。この西国三十三所観音像は同種の造立では東濃最古で、信州高遠石工向山空左衛門の作です。

平成30年 第3回定例会報告

第3回定例会には、平成30年度補正予算関係1件、条例関係7件、その他の案件4件の合計12件が市長から上程されました。今定例会に上程されました予算関係、条例関係、その他の案件の12件は、各常任委員会に付託され、6月18日、19日に審査し、本会議において、原案のとおり可決しました。

本会議での採決状況及び結果につきましては、下記のとおりです。

議案番号	議案名	議案の主な内容
議第47号	平成30年度土岐市一般会計補正予算（第1号）	補正額 3,768千円
議第48号	土岐市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	土岐市立総合病院に勤務する管理職員に夜間勤務手当を支給するため
議第49号	土岐市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例について	夜間看護手当の支給対象者を見直すため
議第50号	土岐市税条例等の一部を改正する条例について	地方税法の一部改正に伴うもの
議第51号	土岐市都市計画税条例の一部を改正する条例について	地方税法の一部改正に伴うもの
議第52号	土岐市介護保険条例の一部を改正する条例について	介護保険法施行令の一部改正に伴うもの
議第53号	土岐市弓道場の設置及び管理に関する条例について	土岐市弓道場を設置するため
議第54号	土岐口開発アクセス道路工事（7）の請負契約について	土岐口アクセス道路工事（7）の請負契約を株式会社篠田製作所と締結しようとするもの
議第55号	市道路線の認定について	市内道路の整備を図るため、市道の路線を認定しようとするもの
議第56号	土岐市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例について	地域再生法の一部改正に伴うもの
議第57号	駅前広場整備第2期工事の請負契約について	駅前広場整備第2期工事の請負契約を館林建設株式会社と締結しようとするもの
議第58号	財産の取得について	CD-I型消防ポンプ自動車を36,720,000円で取得しようとするもの

○：賛成 ×：反対

議案番号	議決結果	小関 篤司	水石 玲子	水野 哲男	各務 和彦	和田 悦子	北谷 峰二	鈴木 正義	山田 正和	後藤 久男	加藤 淳一	加藤 辰亥	楓 博元	杉浦 司美	渡邊 隆	高井由美子	山内 房壽	小栗 恒雄	西尾 隆久	
議第47号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第48号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第49号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第50号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第51号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第52号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第53号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第54号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第55号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第56号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第57号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第58号	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

委員会報告(第1常任委員会)

土岐市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

質疑 勤務体制が変わることにより、労働環境に影響はないか。

答弁 病院職員との話し合いの中で、現状の職員数で対応が可能であるとの回答を得ている。

土岐市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例について

質疑 手当の見直しによる人件費への影響は。

答弁 管理職の手当改正分を含めると総額で約910万円の削減となる。

土岐市税条例等の一部を改正する条例について

質疑 加熱式タバコの税額を段階的に引き上げることによる、税収への影響は。

答弁 税額は段階的に上がるが、喫煙者の減少も予想されるため、不透明である。

土岐市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例について

質疑 この条例改正による税収への影響は。

答弁 地方拠点強化税制のうち、移転型についてはこれまで不均一課税であったが、課税免除とするものであり、対象企業があれば税収は減るが、その分、地方交付税で補てんされる。

土岐口開発アクセス道路工事(7)の請負契約について

質疑 一般競争入札を行い、一社しか応札がなかったのか。

答弁 岐阜県、愛知県の事業者を対象に一般競争入札を行ったが、結果的に一社のみ応札であった。



土岐口アクセス道路



委員会報告(第2常任委員会)

平成30年度土岐市一般会計補正予算(第1号)(所管部分)

質疑 担い手確保・経営強化支援事業について、どのような農業者を予定しているのか。

答弁 農業協同組合法により設立され、主に水稻を行っている、曾木町の「曾良の里」と、自然薯栽培を行っている濃南地区の方である。

質疑 観光大使について、この時期に尾関伸次氏を選任した理由は。

答弁 4月から放映されている、連続テレビ小説「半分、青い。」に出演されるとともに、岐阜ことばの指導もされており、認知度が上がったこの時期と考えた。



観光大使委嘱式(7月22日)

土岐市弓道場の設置及び管理に関する条例について

質疑 専用使用料金について、東濃大会や県大会のように、多くの人が集まる大会も同額であり、市外の利用者と市内の利用者の区別が無いのはどう考えるか。

答弁 大会に関しては、土岐市の方も出場されることから同額としている。また、市外の利用者と市内の利用者について、使用料は同額であるが、予約の時期で差別化している。



弓道場の完成イメージ図

一般質問

6月議会では、13名の議員が市政に対して、一般質問を行いました。

議会だよりでは、一般質問の要旨を各議員の文責において掲載しておりますが、紙面上、文字数に制限があり、なかなか思いや考えを伝えることができません。しかし土岐市ホームページでは、インターネットによる議会映像の配信や定例会・臨時会の会議録を掲載しています。ぜひアクセスして、詳細をご覧ください。

アクセス方法

視聴の場合

土岐市ホームページ ⇒ 市議会 ⇒
 議会ライブ中継 ⇒ 本日の議会中継
 ⇒ 過去の映像 ⇒ 一般質問

文書の場合

土岐市ホームページ ⇒ 市議会 ⇒
 議会会議録検索 ⇒ 会議録検索システムへ

《第3回定例会一般質問》



○ 小栗 恒雄 ○

◆ 超深地層研究所の火災について
 ① 高レベル核廃棄物を地下に処分する研究をしている瑞浪超深地層研究所でボヤといえど絶対あつてはならないことです。ましてやビニール製の送風管が燃えたとのこと。ビニールの原料は原油であり可燃物であります。可燃物のビニール製の送風管を同研究所の坑道に使うことは論外であります。同研究所から土岐市に今回の出火についてどのような説明があつたのかを、答弁ください。
 ② 同研究所で五月十六日に発生した火災につきましては、五月二十五日に発生の事象、被害の状況や対応状況について説明を受けました。
 ③ 四者協定の当事者で、安全委員会のメンバーでもあります土岐市は、出火の原因、同研究所の監視システム、作業員や見学者の避難、想定外の存在などについてどのような説明があつたのかを、答弁ください。
 ④ 何点か質問をいただきました。監視システムは、坑内に28台の監視カメラが設置されており、中央監視室

でモニター確認ができます。避難訓練は、毎年度総合防災訓練を実施されており、見学者のコースに避難所を設置するなど対応しています。
 ⑤ 坑道に可燃物があることは大変なことであるが、出火原因は特に何があつたのか、説明はありましたか。
 ⑥ あの場合で火災が発生した原因の可能性は、漏電によるもの、不審火によるもの、その日行われていた溶断作業の火花によるものが想定されます。坑内の電気分電盤と中継器の緊急点検をしましたが異常はなく、漏電による可能性はありません。不審火については、監視カメラを詳細に確認しましたが、侵入者は確認できませんでした。溶断作業の火花については、関連性は調査しています。90メートル先で火災を起こすことは、一般的には考えられない。こういった理由の中で、科捜研の調査を踏まえ原因を究明しています。
 ● 三点ほど原因を述べていただきましたが、どれも可能性が低いとのこと。とうことは、要するにあの坑道では火災が起きる可能性が十分あるということなんです。そして原因もわからないということ。核廃棄物を地中に処分することは、作業の途中や地中処分した後からも、火災が起きる大変危険なことから、私は認識させていただきました。



和田 悦子

◆持続可能な社会について

このところの気候変動、地球温暖化は、豪雨、洪水、台風などの被害を頻繁にもたらしている。

問地球温暖化対策実行計画は33年までに12%の削減目標となっているがクリアできるのか？具体策は？

答目標達成は大変厳しい状況にある。見直しに当たっては施設の管理者と個別に対策をする。

問地球温暖化対策事業の事業評価がB評価となった理由は？

答計画の見直しが必要であるということ。省エネ、資源リサイクルに関わる事業と今後の課題もあることからB評価とした。

問街路灯のLED化促進のための補助金交付についての取り組みや達成についてお聞きしたい。

答H24年度から事業を継続している。大体1年間に40件程度の件数を予算化している。自治会からも継続してほしいという話があり、終了は具体的に決めていない。

問住宅用の太陽光発電システム設置

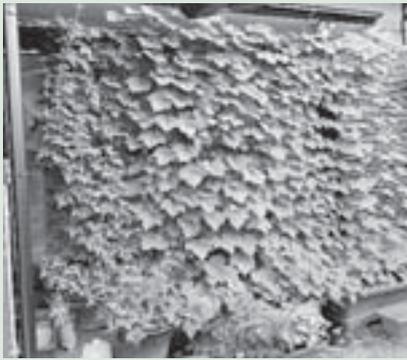
の補助制度での設置状況は？

答H21年からH27年で709件となっている。

問持続可能な社会に環境基本条例という大きな枠組みで地球環境問題に対する指針となるものが必要と感じている。H20年には環境基本条例の策定を進めていると回答しておられる。また、H26年には必要性が感じられないとの記述もある。土岐市の方針はどのようになっているのか？

答環境基本条例は一般的に理念条例と呼ばれる。生活環境保全に関する条例の制定と環境保全都市宣言をしている中で環境に関する理念等は規定されていると考えている。環境基本条例を制定する必然性が大きいなという判断をした。

答（市長） 条例は少なくともシンプルが一番と思っている。必要かどうか、今後精査していきたい。



地球にやさしい緑のカーテン

《第3回定例会一般質問》



後藤 久男

◆ごみ処理の課題と将来ビジョンについて

問ごみ処理手数料の値上げで30年度の収入の試算について。

答生活系の一般廃棄物処理手数料1億1千446万3千円・事業系は2千779万3千円・産業廃棄物は7千329万7千円で合計2億1千575万3千円で将来の施設整備のための基金とごみ処理行政にかかる経費に充てる。

問自治体が支援の主体となる直接支援型と自治会やNPO等が支援の担い手となるコミュニティ支援型について、収集時に声かけを行ったりし、見守りのネットワークを連携して、異変に対応することが出来るもので、高齢者の見守り支援に一石二鳥と考える、高齢者ごみだし支援ガイドブックを導入してはどうか。

答このような体制が構築されることは、ゴミ出し支援には非常に効果的であり、また高齢者の見守りにもつながる意義あるものと考えている。

問高齢者の水分を含んだ紙おむつは

益々増える傾向にあると思うが、分別処理の必要性はないか。

答今年度中に使用済みの紙おむつのリサイクルの普及に関するガイドライン、指針を策定する。

問環境センターの建設予定地及び基金並びに広域での建設について。

答焼却施設は現在の施設の隣の敷地で可能、最終処分地をどこに設けるかが一番課題であり、候補地を探すべきときがくると思う。市の持ち出しがあり、一時的な出費に備えて基金を積んでいけば、単独でも十分財源はあると思う。場所の問題とか非常に難しい今後の課題と思う。

◆市有地の空地管理等について

問行政目的のない普通財産は処分することが原則であるものの、実際は地域住民の公益のために使用されている財産で、管理については自己負担・自己責任でなく、新たなガイドラインの作成など柔軟に対応できるように見直す必要があると思いませんか？

答（市長） 基本的には行政目的に使わないというのが確定した土地に関してはできるだけ処分していきたい。売却したい、もしくは貸していたらきたいということがあれば貸すという事は市の財源確保につながるの、積極的にやっています。



北谷 峰二

◆土岐市立総合病院について
 〇〇病院敷地内に開業した門内薬局について。

〇〇外来の処方が今まで院内処方であったが全面的に院外へ出したという目的で措置を講じた。患者さんの戸惑いや混乱を予想し4月からの院外処方の周知に努めスムーズに院外処方に移行できた。

〇〇病棟薬剤業務（実施加算）は行われていないと思つが。

〇〇午前中中心にやっていた外来患者さんの処方業務がほぼ無くなり薬剤師はこぞって病棟へ今上げており実施加算は5月から算定している。

〇〇コンサルタントについて。コンサルが入ったことにより医師をはじめ看護師等現場職員の意識の変化は。

〇〇コンサルタントの業務内容は病院の経営改善に関する現況調査をし収益面は新規算定項目の候補や算定を更に強化すべき項目の抽出。算定が出来ていないものについて何故出来ていないのかの理由の精査をしようしたらとれるのかの調査、改善に向けた

調査また診療報酬改定も同時にありその中で何を取りに行くべきか等々まず収入面について調査、平行して支出面では費用額の大きい薬品費材料費などの購入方法の分析金額の大きい委託料の積算内容の解析等を行い経費削減の取り組みをどの様に行うかといった事の調査をし病院幹部とのヒアリングを通じ経営改善に対する意識付けや病院の方針について意見交換をしてこれから皆で頑張っていくぞと宣言をさせて頂き徐々に変化はしてきていると感じている。

〇〇市長にお尋ねします。市長自ら今年2月に新聞報道で東濃厚生病院と一病院化がベターとコメントされています。そうであれば岐阜厚生連さんに医師の派遣をお願いするべきと私は単純に考えるが市長は厚生連さんをお願いするという行動はされないのか。

〇〇全体的にみて厚生連も医師不足に悩んでみえるという話があり派遣して頂けるといふような余裕は無いと思つている。

〇〇三者協議会について3月定例会で具体的な内容についてお答えを控えていると答弁しあれから三か月経つてきている具体的な提案等出てきて議論されているのか。

〇〇三者それぞれの立場で今後の方向性検討するが議論する状況でない。

《第3回定例会一般質問》



小関 篤司

◆小中学校のエアコン設置について
 〇〇2017年岐阜県下の小中学校のエアコン設置率は55・2%です。最近では文部科学省の学校衛生法の基準で28度以下に見直しされたが、普通教室の温度管理はどうか。

〇〇小中学校の普通教室ないし職員室等には当然温度計を設置しています。各学校の判断のもと温度管理がされ、適切な方法で指導されています。

〇〇実際6月に学校に行つたんですが、校長先生は「温度管理やっていない」といふ先生もいましたし、温度計も設置していない学校もあったが誰がどう調べているのですか。

〇〇基本的に養護教諭、教頭先生だと思つています。温度計が設置されていないというのは聞いていません。

〇〇熱中症計が備えてある学校がほとんどで状況を管理、把握しています。

〇〇実際温度は記録されているのか。

〇〇学校によって違いますが、昨年度30度を超える日は多いところで10日いかない程度でした。

〇〇新しい基準では28度以下になった

が、対策はどう考えているか。
 〇〇好ましい温度という基準で、基準が変わったから、突然温度が急激に上がるわけではないので、現状を分析しながら考えていきます。

〇〇実際に学校に行つて調べたら6月初めで28度から29度でした。幼稚園では昨年9月のデータを見せてもらったら30度を超える日も何日もあり、33・5度の日もありました。生徒の熱中症等による体調不良は発生していませんか。

〇〇教室内で熱中症等を発症し、救急搬送などをした例はここ2年間で報告を受けていません。早退は2件ありましたが、いずれも軽症でした。

〇〇普通教室のエアコン設置費用は。

〇〇おおよそ2億3250万程度です。さらに高圧受電設備の改修で恐らく数億円単位が想定されます。

〇〇国からの交付金で3分の1の補助が活用出来るのではないですか。

〇〇設置費の3分の1は見込めるが、周辺設備まで届かないと思つています。

〇〇暖房が古くなつていますが更新は。〇〇たしかに老朽化していますので、今後検討しなくてははいけません。

〇〇市長はどのような考えか。
 〇〇（市長）近い将来、みんなつけるようになると思つています。国の財源を使い、全体の予算枠とか近隣の状況を見て考えなくてははいけません。



鈴木 正義

◆小規模特認校制度について

問 入学募集対象は新一年生のみとなっておりませんが、新一年生の兄や姉についても許可しますか。

答 特認校制度を希望された新一年生に、兄や姉がある場合、兄弟で違う小学校へ通学することは、ご家族にとっても負担が大きくなりますのでできる限りの配慮をさせていただきます。

◆学校生活における部活動のあり方について

問 平日の部活動と、休日のクラブ活動で事故等への対応、責任の所在の明確化など、市としてどのように対応しているか。

答 休日のクラブとしての活動については、会費の徴収や保険の加入など、保護者による育成会が母体となって運営をしています。けがや体調不良、事故等についても、保護者による育成会が対応することになります。

問 休養日を利用した、地域コミュニティとの繋がりの場は設けられているか。

答 公民館を中心に、児童生徒と地域の方々が、数多くの交流ができる活動が設定されています。その中で小学生が参加できる内容にしていたり、中学生のボランティア活動を位置づけてくださったりと、地域住民と子ども達との繋がりを意図的に作っていただいております。

◆防災士組織について

問 土岐市内の各地域における防災士の人数は何人か。

答 各町の防災士の人数は、土岐津町18名、下石町15名、妻木町20名、鶴里町2名、曾木町1名、駄知町8名、肥田町4名、泉町38名の計106名でございます。

問 土岐市内で創設されている防災士の組織は、西部地区、土岐津地区、泉地区以外にも組織があるのか。

答 その地区以外での組織は把握しておりません。

問 防災士との連携についてどのように考えているのか。

答 地域の防災士の皆様が自助・共助・協働の原則のもと、自分の身近な地域において、平時は、地域防災力の向上に、災害発生時は、市民の生命や財産に関わる被害が少しでも軽減されるよう、地域と一体となって協働して、公助のもと、市との連携充実を図っていききたいと考えています。

《第3回定例会一般質問》



各務 和彦

◆駅前地区の活性化について

問 伊野川沿いの市有地が、市有地となった目的と現在の状況及び今後の保有目的について。

答 当初、駅前市街地再開発事業の用地買収に伴います代替用地として平成7年に取得。その後事業の進歩により平成27年度に普通財産に移行。現在、イベントの際に主に関係駐車場として利用。周辺の公共事業等の資材置き場として一時的利用。

今後につきまして、将来にわたる公用・公共のための利用構想を踏まえまして民間による活用を優先すべきと判断したときは、財源確保の観点からも売却等の検討をしてみたいと思っております。

問 当該土地にプレハブ等の簡易施設を建て、卓球場・将棋・囲碁の施設にして駅前活性化につなげたらという提案について。

答 現在、さまざまな用途で利用されているという実績があり、今後は、売却や定期借地或いは一般借地用地としての活用も考えていきたい。

これからのまちづくり、或いはにぎわいづくりなど、活性化に資するこういった事業を行われる団体等がございましたら、空き店舗の所有者の方との調整、或いは活用できる補助金の情報提供等のバックアップはしてまいりたいと考えています。

◆学校内外の安全確保について

問 不審者対応訓練内容と不審者対応器具について。

答 市内の全小学校では、警察に依頼して具体的な指導を受け、学校進入を想定した不審者対応の教職員研修や児童向け訓練を実施、又は実施予定です。中学校では、警察に依頼し実施。小学校では、低学年を対象に登下校中の連れ去り防止教室を実施。全学校には、「さすまた」が2本以上装備され、防犯カメラも設置されている。

問 小学生児童の防犯ベルについて。

答 防犯用携帯ブザーは、毎年度教育委員会から小学校一年生に無料で配布。使い方や所持の仕方、メンテナンスについても指導。中学校一年生は、防犯協会からホイッスルを無料でいただいております。

問 ごどもたちの見守り活動協定提案。

答 学校と地域が主体的に積極的連携協同する体制づくりが重要と考えている。必要に応じて協定締結等についても今後検討していきたい。



西尾 隆久

問 斎苑美しが峰の斎場利用数は。

答 過去3年間の件数は、平成27年度23件、28年度14件、29年度9件と減少している。

問 開場以来、ピーク時の利用者数は。

答 多かった順に平成19年度が191件、20年度が150件、21年度が143件となっている。

問 市内の民間事業者数、葬儀場数は。

答 事業者数は3事業者、葬儀場数は7場であり、家族葬専用が2場で残りの5場については一般葬儀及び家族葬にも対応できる。

● 美しが峰の斎場を民間業者に委ねては。

答 市の斎場を利用される葬儀事業者から意見を頂き、和室の利用条件を緩和したほか、使用料改定の際には斎場の利用料金体系の見直しを実施し、利用数を伸ばす試みをしたが現状では数字上には表れていない。民間の施設が充実してきたということ、行政としてある一定の役割は終わった感じもある。民間業者に委ねるのも1つの考えであると思うが、

委託の可否とか、相手方となる民間事業者の動向、施設の管理運営や管理経費の比較の調査もすることが必要であると思う。今後慎重に研究していく。

問 近年の墓事情について。市内の市営・公営墓地は。

答 土岐市墓地条例に市内の公営墓地の名称及び位置の規定があり、これにつきまして、駄知墓地公園の1か所である。

問 永代供養、永代供養墓の考えは。

答 過疎化や少子化といった社会の変化の中で、墓守の不在、無縁墓、そして墓じまいなど、墓地管理の問題が現代社会の世相を映し出している。解決策の一つが永代供養墓とされていると思われま。永代使用、永代使用墓ということの検討を進めるに当たり、事業の必要性の是非、宗教上の問題、管理運営の方法等を確認していくことが必要であり、将来に向けての研究課題とさせて頂きます。

問 本市出身のスポーツ選手の応援体制、紹介について。

答 具体的な応援、PR活動は行っていない。夢の教室事業で本市出身のスポーツ選手を講師として招くことができれば、地域の先輩といった観点から学ぶことも多く、さらに親近感も湧き子供たちも選手を応援しようの気持ちが生えたと考えている。

《第3回定例会一般質問》



山田 正和

◆ 優先駐車場について

問 現在優先駐車場などに使用されているマークは車椅子用のものが多いため、見た目には分かりづらい病気の方や妊婦、高齢者等が利用しづらい現実があります。

答 優先駐車スペースのマークをそれぞれの利用理由を複数表示した新しいマークに公共施設から変更できないでしょうか。

問 ヘルプマークを援助が必要な方にお配りしています。庁舎も新しくなりますので、思いやりマークといったマークの組み合わせを、ヘルプマークなどの活用などとともに検討していきたいと思えます。

● 公共施設のマークが新しいものに変更されていけば、一般の施設、お店等にも広がっていきます。

安心、安全、そして優しいまちづくりに向けての取り組みの一步として推進していきたいと思えます。

◆ 税金徴収について

問 三重県では税の公平化と徴収を確

保するため、地方税管理機構や債権回収会社なども導入され、実際に実績を上げているようです。

土岐市での導入等ご見解をお聞かせください。

答 回収機構はありませんが、県と市町村の共同による個人住民税の直接徴収や県と市町村の税務職員の相互併任制度などを活用し連携を図る中で滞納処分に取り組んでいます。

これらの効果だけではないかと思いますが、土岐市の徴収率は改善の方向に向かっており大きな成果として着実にあらわれてきていると思います。

そのような状況でありますので、すぐそういった外部への委託は考えておりません。

● いろいろな政策を講じていただき実績も上がり、効果があらわれているようです。

税金の滞納で逃げ得、正直者が損をするような事態は納税者の地方税に対する不公平感が生じます。

引き続き調査研究していただき、より良い方向に向かっていくことを望みます。





水石 玲子

◆市民の健康増進について

- 問過去3年間の特定健診の受診率は。
答平成27年、31・9%。平成28年、30・8%。平成29年、30・1%。
- 問平成29年度の特定健診対象者数は。
答40歳から74歳までの対象年齢で、合計9345人。
- 問平成29年度の月毎の受診者数は。
答6月、506人。7月、368人。8月、287人。9月、277人。10月、382人。11月、644人。
- 問受診率向上のための取り組みは。
答対象者への案内チラシ、受診券の送付、未受診者への受診勧奨はがきの送付、電話での受診勧奨、広報とまでの周知をしている。又、平成29年度から40歳の自己負担分千円を無料にしている。今年度からは、過去の受診履歴等を参照し、類型別に受診勧奨をする準備をしている。
- 問今後の課題は。
答意識改革を進めていただくこと。
- 問検診費用の助成の考えは。
答近隣市の動向を見ながら検討する。
- 問糖尿病患者数と年間医療費は。

答患者数、2879人。医療費9980万円。

問糖尿病重症化予防の取り組みは。

答平成27年度から取り組んでいる。今年度より糖尿病性腎症重症化予防の取り組みを始める。

問特定健診で糖尿病判定値だった方への受診勧奨は実施しているのか。又、対象抽出基準と実施人数は。

答訪問、面接、電話での受診勧奨している。基準はヘモグロビンA1C 6.5%以上で、43人中39人が受診。

問治療中断者の受診勧奨について、レセプトデータを活用しているか。

答中断者については基準を7.7%にして、レセプトデータを活用する。

問未受診者への再勧奨の実施は。

答医療機関から受診報告がない方に対し受診勧奨していく。

◆子育て環境の改善について

問土岐市子ども調査について課題は。

答困窮世帯への経済的支援、事業の情報提供に努めていく。

問ひとり親家庭への学習支援についての考えは。

答貧困の連鎖を防ぐには、国、県と協力して地域の状況に応じた施策を策定、実施していかねばならない。本市に合った形で実施できるように可能性を追求していきたい。

《第3回定例会一般質問》



渡邊 隆

◆平成30年度介護保険制度の改正、サービス変更の現状について

- 問改正の主な要点、東濃5市で一番の介護保険料の要因について。
答3年ごとの見直しの第7期計画で平成30年から3か年を算定し保険料を算定する。標準基準額は6154円で約10%の増です。3か年の介護費の見込みを想定しています。
- 問介護保険料所得判定で合計所得金額の控除の改正点は。
答土地等の譲渡所得の特別控除後の額を用いることと公的年金等に係る雑所得を控除するよう改正された。
- 問介護医療院の創設、共生型サービスとはどういったものか。高額所得者は3割負担になる。高額医療の変更、サービス、利用料の改正内容は。
答介護医療院は長期療養の医療とみとり介護を含めて日常生活上の介護を一体的に提供する施設です。共生型サービスは高齢者が同じ施設で受けやすくするために、介護・障がい者の2つを新たなサービスと位置付け

ます。サービス負担が今は1割2割の方が一定基準以上の方は3割負担となります。介護保険と医療保険の両方の自己負担が定められた限度額を超えた場合支給される高額医療、介護等合算療養費制度で負担額を決めますが、この負担限度額が細分化されます。介護保険運営財源構成は65才以上の人は23%。40才から64才まで27%の負担割合です。

問共生型サービスが実施され、障がいのある方は65才から介護保険の優先が原則になり実施されます。自己負担が発生するケースもあるのではないかと。

答障害者の施設に入所の場合、費用がかからなかった人は、介護保険を適用すると負担が発生する。その辺の制度的矛盾があるので、恐らく有利な方の制度が適用できると思います。

問訪問介護、通所デイサービスが市が担う仕組みに転換され利用者や介護業者に抑制の懸念はないか。

答要支援1・2の人のホームヘルパー・デイサービスの利用が給付から事業に変わったが旧制度のまま移行しているため支障はないです。介護報酬につきましても現在のところ同じ設定でやっています。



水野 哲男

◆太陽光発電について

問 土岐市太陽光発電設備指導要綱による届け出の状況は。

答 平成27年度が2件、平成28年度が6件、平成29年度が5件で要綱制定後の届出件数の総数は13件である。

問 無届事業者の状況とその指導は。

答 現段階で必要な申請、届出を行わず事業着手している案件は2件ある。開発行為等同意申請及び土地開発事業事前協議書を提出するよう指導し現在どちらも工事は中断している。

問 土岐市でのソーラーシェアリングの設置実績は。

答 農業委員会の把握では設置実績はない。

問 ソーラーシェアリングの事業を行うために必要な許可等は。

答 農地に支柱を立てて営農を継続しながら、上部空間に太陽光発電設備を設置する場合、ソーラーシェアリングにあたるが、農地転用については期間を区切って許可する一時転用許可の対象になる。

問 ソーラーシェアリングに対する、

◆今後の市の方針、考えは。

答 営農者、農地のあり方も一概ではなく、現時点で方針を出すことは困難である。

◆消防救急体制について

問 消防の救急業務と勤務体制は。

答 消防職員72名で、うち55名が救急業務にかかわり、その内北消防署に29名、南消防署に26名がそれぞれ2つの班に分かれ、24時間体制で勤務し、業務に当たっている。

◆救命救急士の状況について。

答 当市の救命救急士は23名おり、その内管理職を除く17名が救急車に勤務し、救急活動に当たり、救命救急士乗車率98・2%とほぼ全ての救急事案に救命救急士が乗車している。

◆救急車の到達時間について。

答 土岐津町6分、肥田町6分、泉町5分、下石町6分、妻木町6分、駄知町7分、鶴里町2分、曾木町5分であるが、濃南地区の夜間については濃南分駐所が不在となるため、鶴里町18分、曾木町10分となる。

◆濃南分駐所の24時間体制について

の市の考えは。

答 人的なことが一番問題である。通常の昼間だけと比べると、3倍の人員費がかかり、行政需要の中でどうやって効率よい行政を進めていくかが大切であり、24時間体制は難しいと考えている。

《第3回定例会一般質問》



山内 房壽

◆イオンモール開業延期について

問 イオンモールの開業が遅れ2021年以降との事ですが土岐市への連絡はいつどのようにあったのか？

答 財産区事務所に確認をいたしましたところ3月の下旬にイオンモールのホームページ上で開店日を変更する旨の連絡を受け4月に確認をいたしました。市に対しては別途連絡はございませんでした。

問 なぜ市に連絡が無かったのか？

答 イオンモールとしては市、また財産区については一体的に考えておられ、中山地区利活用事業の中で土地の所有者が財産区ですので賃借人と賃貸人という関係で財産区に連絡をされたと思っています。

問 延期になった理由は何？

答 イオンモールに確認をしましたが、理由は事業が進む中でスケジュールを精査した結果という回答でした。

問 報道では建築費の高騰により延期となっているが？

答 全体的な理由は建築資材の高騰となっているが土岐については事業が

進む中でスケジュールを精査した結果との回答をいただいたものです。

◆開業時期についての契約は？

答 2019年度に開業との話でしたがこれはイオンモールの発表した予定日で財産区・市で開業時期についてお約束したものではありません。

◆市は上水・下水道・道路整備等を

概ね2018年度中に完成します。2年延期となると投資した分は税金等での回収が遅れますがその見解は？

答 (市長) 基本的にイオンと土岐市の契約というのはお互いの納得の上で決めてないというのが本来の考えです。財産区の造成が2020年度にずれこんでおり、市の事業や財産区の工事の進捗状況、イオンモールの事情を勘案して時期は決めていきますという紳士協定の中でやっております。

◆2022年以降となっていますが、

その後何年に開業してもらえるかの確約はとつてあるのか？

答 (市長) 確約はとつてありません。2019年の開業予定は工事が完了した後にイオンモールがオープンしますとの客観的な情報を流しただけでありです。

◆財産区の造成の遅れも理由と推測

しますが、議会は道路整備等の予算を承認しておりますので議会に対しきちんと報告をして戴きたい。

議会報告会開催のお知らせ

- テーマ
- ・土岐市立総合病院について
 - ・土岐口開発について（イオン関連）
 - ・議員定数について

今年度も議会報告会を開催します。
 この機会に市民の皆様の率直なご意見を是非お聞かせください！
 議員一同、より多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。



昨年の報告会の様子

開催日	地区	会場	時間
10月16日(火)	濃南	鶴里公民館 2階ホール	午後7時30分～午後9時
10月17日(水)	西陵	ウエルフェア土岐 3階大会議室	午後7時～午後8時30分
10月18日(木)	駄知	駄知公民館 2階大ホール	午後7時～午後8時30分
10月20日(土)	土岐津	土岐津公民館 1階ホール	午前10時～午前11時30分
10月22日(月)	泉	セラトピア土岐 2階小ホール	午後7時～午後8時30分
10月23日(火)	肥田	肥田公民館 1階大ホール	午後7時～午後8時30分



次回9月定例会(予定)

※午前9時開会予定。(変更の場合あり)

日	月	火	水	木	金	土
8/26	8/27	8/28	8/29	8/30	8/31	9/1
		本会議 初日 (議案提案説明)				
2	3	4	5	6	7	8
					本会議 2日目 (質疑・委員会付託・ 一般質問)	
9	10	11	12	13	14	15
	本会議 3日目 (一般質問)	本会議 4日目 (一般質問)	第2常任委員会		第1常任委員会	
16	17	18	19	20	21	22
		第1常任委員会				
23	24	25	26	27	28	29
30					本会議 最終日 (委員長報告 質疑・ 討論・採決)	

表紙写真

高遠石工の西国三十三所観音

市内高遠石工の作品としては、下石の八幡神社の鳥居に次いで二番目に古い作品です。材質は花崗岩で旭町（現豊田市）下切石（下切は江戸時代、美濃国旗本明智遠山領）で制作し、小原村（現豊田市）を経由して運んでいます。本尊は千手・如意輪・十一面・聖・馬頭・准てい・不空縹索の7種類の観音です。



編集後記

皆様、こんにちは。残暑厳しい日々ですが、どのように乗り切っておられるでしょうか？時折、日よけに朝顔を育てておられるお家を見かけます。この「緑のカーテン」は屋内温度を3度下げるといわれます。我が家のカーテンはゴーヤ、キュウリも一緒に育っています。緑が目涼しく、毎日癒されています。

さて、この夏は大阪北部の地震、そして、西日本の豪雨により、河川の氾濫や土砂災害で多くの方が亡くなりました。自然の猛威の前にはなすすべがありませんが、少しでも災害から身を守るために、地域の地形や避難経路など把握しておくことが大事になると思います。まだ暑い日が続きますが夏バテには気を付けて、どうぞお元気にお過ごしください。

(文責：和田悦子)

議会だより編集委員会

- 編集委員長：鈴木 正義 副編集委員長：和田 悦子
 委員：小栗 恒雄、山内 房壽、杉浦 司美、後藤 久男、水野 哲男、水石 玲子